ビル向け無線LANシステム

中岡正喜*
後藤泰史*

A Wireless LAN System for Buildings

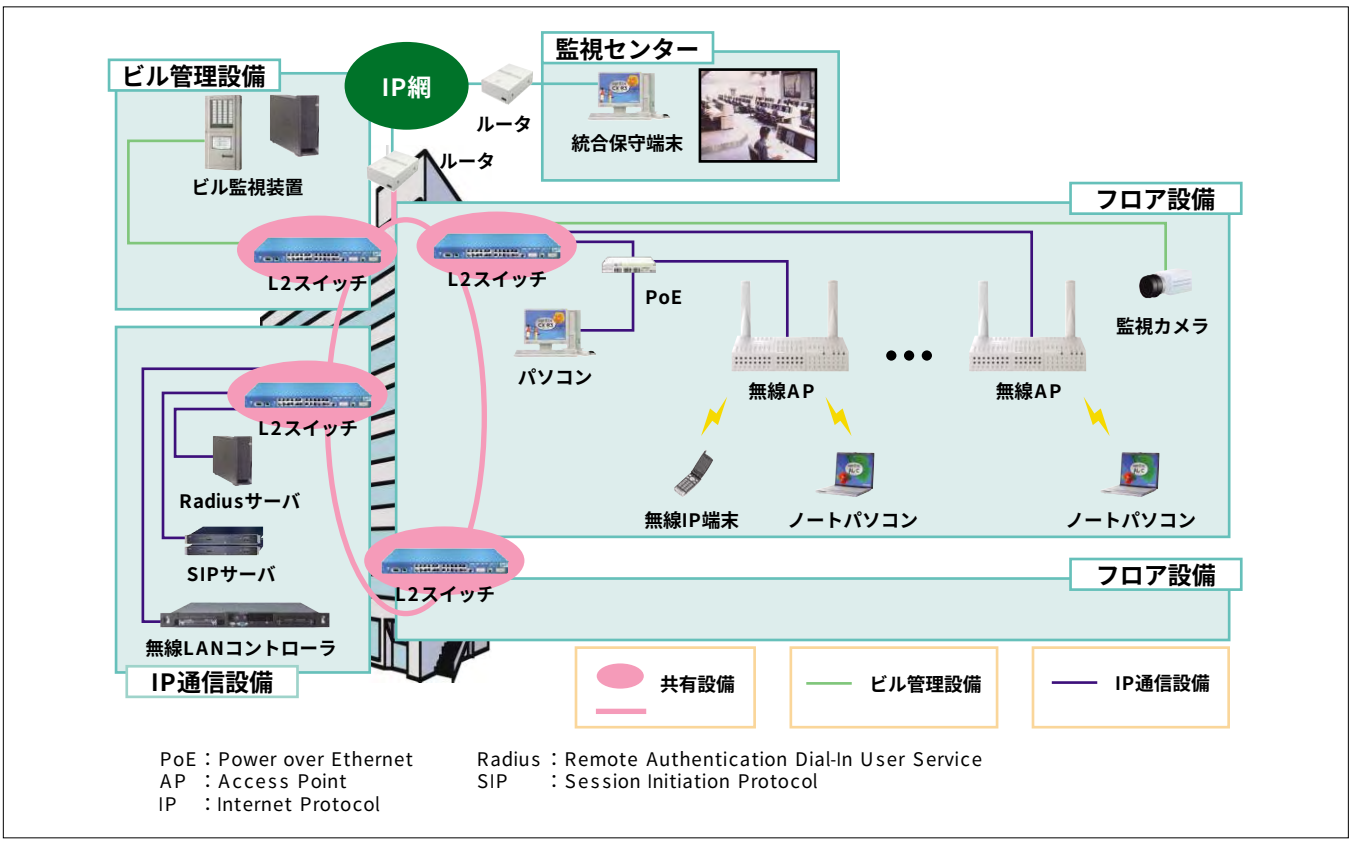
Masaki Nakaoka, Yasushi Goto

要　旨

近年，ビル内では，LAN(Local Area Network)を敷設し，音声系とデータ系を統合したIP(Internet Protocol)でネットワークを構築している。無線LANシステムは，不正アクセス，不正利用に対するセキュリティが強化され，場所の制約を受けずに業務を継続できる利点がある。さらに，無線IP端末の新製品が市場投入され，位置表示システムとの連動によって最適な人員管理を行うことで業務効率がアップできるため，導入するケースが増えている。このような状況で，三菱電機は，拡張性・経済性に優れた無線LANシステムを製品化した。

当社の無線LANシステムの主な特長は次のとおりである。

・エリア構築を容易に実現するバーチャルセル方式
・音途切れ時間を短くする高速ハンドオーバー機能
・無線IP端末の長時間通話を可能としたAPSD(Automatic Power Save Delivery)機能
・無線LANシステムにおける高信頼性及び不正アクセス・不正利用に対するセキュリティ機能
・遠隔操作による容易な保守・運用管理を実現した統合保守端末の開発



ビル向け無線LANシステム

ビル内におけるIPネットワークシステムの構成図である。無線APは，無線IP端末やパソコンと接続し，音声やデータ通信を行う。無線LANコントローラは，複数の無線APを制御し，バーチャルセルグループ制御や高速ハンドオーバー処理を行う。

*コミュニケーション・ネットワーク製作所